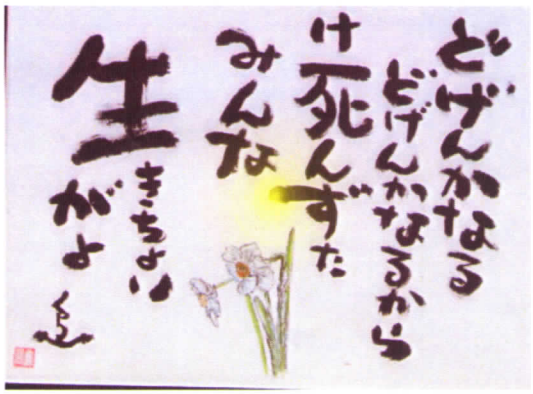

写真と詩画の二人三脚展

平成22年11月6日(土)～平成22年11月30日(火)

人間三脚のカメラマン

その人は杖を突いて歩く
大腿骨の病気らしいが
もう可能な限りの治療は終えたので
病気ではなく今はそれがその人なのだ
でも杖が離せないからと云って
おとなしくしている人ではない
値段は奥さんには内緒の
お気に入りのカメラを首に下げて
どこにだって撮影に出掛ける
中でも車椅子マラソンチームの
活動と活躍を中心に撮り続けている
彼らにしても太い腕で風を切る
まぎれもないアスリートである
ただその誇りに胸を張れたのは
その人から手渡された写真に写った
自分の顔に輝く汗を観た時からだった
そんな彼らの瞬間に吸い込まれる様に
下腹にくい込ませた杖と二本の脚で
身体を固定しシャッターを押す
人間三脚のカメラマン

園田昌義(写真)

倉山幸一(詩画)